

## 講義シラバス

科目名	衛生管理	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース				学年	1年生		
講師名	岡田 弥生	講師 プロフィール	看護師として20年以上手術室、外科系の病院に勤務。その後フリーランスに転身。病気、						

**【授業を通じての到達目標】**

美容業に従事する者にとって密接な関係にある衛生管理について内容を十分に理解し、知識を得る。国家試験に向けてポイントを整理することができる。

**【学習内容】**

美容師に必要な公衆衛生、環境衛生の基礎を理解し、授業をとおして知識を習得していくことができる。パワーポイント、教科書、プリントなどを用い、適宜小テストなどを行う

**【使用教科書・教材・参考図書】**

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

**教科書・プリント・国家試験過去問題**

日時	授業計画	日時	授業計画
⑯ (9 / 27 )	【到達目標】 感染症の歴史、感染症の分類について理解する。	⑳ (12 / 6 )	【到達目標】 消毒法の種類、消毒に必要な条件、病原性微生物の
⑰ (10 / 4 )	【到達目標】 微生物の種類・形と大きさ構造・増殖と環境の影響に	㉑ (12 / 13 )	【到達目標】 理学的消毒法・科学的消毒法の種類や方法について知識
⑱ (10 / 27 )	【到達目標】 理容師・美容師との公衆衛生がなぜ深く関わりを持つ	㉒ (12 / 20 )	【到達目標】 理学的消毒法・科学的消毒法の種類や方法について
㉑ (11 / 4 )	【到達目標】 微生物の病原性と人体の感受性、汚染・感染症及び	㉓ (12 / 14 )	【到達目標】 すぐれた消毒法の条件、消毒を行うさいの注意事項、
㉒ (11 11 )	【到達目標】 感染症発生の要因、感染症予防の3原則について理	㉔ (12 / 21 )	【到達目標】 美容所の消毒の実際について理解する
㉓ (11 / 18 )	【到達目標】 空気・飛沫を介して感染する感染症、飲食を介して感	㉕ (1 / 17 )	【到達目標】 これまでの授業の内容を理解しているか復習、
㉔ (11 / 25 )	【到達目標】 血液を介して感染する感染症、動物・などを貸して感染する	㉖ (1 / 24 )	【定期試験】50 衛生管理3編「感染症」、4編「衛生技術」か

**【到達目標】**

感染症の具体的な対策例を実際に体験する(正)

**【成績評価の方法と基準】**

- 小テスト40点/定期試験60点
- 評価  
A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点)  
E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)

●評価方法  
評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

授業内容の理解する。授業態度、遅刻の指導

## 講義シラバス

科目名	プロフェッショナルへの道	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース				学年	1年生		
講師名	土井 恵美	講師 プロフィール	大阪で美容師スタイリストを経験後、滋慶学園福岡ベルエポック美容専門学校に入職。 札幌ベルエポック美容専門学校に異動後は全学科の教務を担当 コンテスト経験も多数あり、美容実習、美容技術理論の資格も保有しています						

### 【授業を通じての到達目標】

プロフェッショナルへの道の授業を通じて学年目標、クラス目標、個人目標を達成する  
よりよい学校生活を送るための身構え、気構え、心構えを身に付ける

### 【学習内容】

目標設定をして振り返りを行う  
社会人の基礎力を身に付け、2年生の就職活動に向けての基本、知識を学びます

### 【使用教科書・教材・参考図書】

筆記用具  
"就職活動"冊子・"新社会人の基礎力"冊子(この2冊は常に準備しておくこと)  
→最初の授業で担任から配布します

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/28)	【到達目標】 就活の教科書 ～福利厚生について～	⑨ (11/30)	【到達目標】 サロン体験について
② (10/5)	【到達目標】 就活の教科書 ～自分に合ったサロン選び～ ～サロン見学の申し込み方～	⑩ (12/7)	【到達目標】 履歴書 自己PRについて 言葉の花束グループワーク
③ (10/12)	【到達目標】 就活の教科書 ～サロン見学の仕方～	⑪ (12/14)	【到達目標】 履歴書 志望動機
④ (10/19)	【到達目標】 履歴書作成 ベルの履歴書の種類の確認 履歴書の書き方	⑫ (12/21)	【到達目標】 採用試験～内定までの流れについて①
⑤ (10/25)	【到達目標】 履歴書作成 まずは左半分を仕上げてみる 就活でのポートフォリオやSNSの見せ方について	⑬ (1/11)	【到達目標】 採用試験～内定までの流れについて② お礼状、送付状などの書き方について(参考資料配布)
⑥ (11/2)	【到達目標】 次週課題の確認	⑭ (1/18)	【到達目標】 就活面接について ～実際に面接練習をやってみよう～ 学年末コンテストに向けてコンセプトシート作成
⑦ (11/9)	【到達目標】 課題週	⑮ (1/25)	【定期試験】60 定期試験 就活の教科書より出題 入学して1年経って目標に対しての振り返り 2年生になって頑張りたいことを書き出してみる サロン体験について最終確認 精勤、皆勤表彰
⑧ (11/16)	【到達目標】 国家試験について	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

## 講義シラバス

科目名	文化論	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース				学年	1年生		
講師名	大澤 慶太	講師 プロフィール	原宿ベル第1期卒業。美容師、ヘアメイクを経験し、現場で働きながら原宿ベルの講師として教育に携わり様々な授業を担当してきました。現在はヘアメイク科を担当。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
美容師国家試験の科目である文化論の内容を計画的に学ぶことで、スタイリストとしての知識を深めることを目標とする。									
<b>【学習内容】</b>									
文化論の内容を理解し、西洋のファッション文化史、和装・洋装の礼装について学び、過去問題の意図を読み取り解答を導けるようになる。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
教科書文化論、筆記用具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
⑯ (10/13)	【到達目標】 古代エジプト～古代ゲルマンについて学び、理解を深める。髪型・化粧・服装等の美意識、特徴を知る。				⑳ (12/22)	【到達目標】 現代Ⅳ【1960年代】について学び、理解を深める。髪型・化粧・服装等の美意識、特徴を知る。			
⑰ (10/20)	【到達目標】 中世ヨーロッパについて学び、理解を深める。髪型・化粧・服装等の美意識、特徴を知る。				㉑ (1/12)	【到達目標】 現代Ⅴ【1970年代】について学び、理解を深める。髪型・化粧・服装等の美意識、特徴を知る。			
⑱ (10/27)	【到達目標】 近世Ⅰ【16世紀】～近世Ⅱ【17世紀】について学び、理解を深める。髪型・化粧・服装等の美意識、特徴を知る。				㉒ (1/19)	【到達目標】 現代Ⅵ【1980年代】について学び、理解を深める。髪型・化粧・服装等の美意識、特徴を知る。			
㉓ (11/10)	【到達目標】 近世Ⅲ【18世紀】について学び、理解を深める。髪型・化粧・服装等の美意識、特徴を知る。				㉓ (1/26)	【到達目標】 現代Ⅶ【1990年代～2010年】について学び、理解を深める。髪型・化粧・服装等の美意識、特徴を知る。			
㉔ (11/17)	【到達目標】 近代Ⅰ【18世紀末～19世紀初め】～近代Ⅱ【19世紀】について学び、理解を深める。髪型・化粧・服装等の美意識、特徴を知る。				㉔ (2/2)	【到達目標】 和装の礼装について学び理解を深める。その歴史、特徴、TPOを知る。			
㉕ (11/24)	【到達目標】 現代Ⅰ【1910年代～1920年代】について学び、理解を深める。髪型・化粧・服装等の美意識、特徴を知る。				㉕ (2/9)	【到達目標】 洋装の礼装について学び、理解を深める。その歴史、特徴、TPOを知る。			
㉖ (12/8)	【到達目標】 現代Ⅱ【1930年代～1940年代前半】について学び、理解を深める。髪型・化粧・服装等の美意識、特徴を知る。				㉖ (2/16)	【定期試験】60 西洋のファッション文化(主に近代以降)、和洋の礼装について特徴を理解しているか。			
㉗ (12/15)	【到達目標】 現代Ⅲ【1940年代後半～1950年代】について学び、理解を深める。髪型・化粧・服装等の美意識、特徴を知る。				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
					<ul style="list-style-type: none"> <li>●小テスト40点/定期試験60点</li> <li>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</li> <li>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
遅刻・欠席・教科書等の忘れ物に注意し、授業に参加しましょう。									

## 講義シラバス

科目名	美容実習(カット&スタイリング)	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース				学年	1年生		
講師名	牛戸 協子	講師 プロフィール	札幌市内で複数店舗を経営する美容室に入社後、アシスタント・トップスタイリストを経て、20代前半でマネージャーを経験し、結婚退社。復帰後はフリーで活動しながらベルエポックで講師も務めている。現在は顧客:メディア関係のヘアセットも手がけるなど、幅広く活動中。						
【授業を通じての到達目標】									
基本となる何種類かのカットスタイルの切り方を習得し、creativeなカットスタイルまで出来るようになる。									
【学習内容】									
実際にウイッグを使ってカットし、ブロー・スタイリングまで学んでいく									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
カット道具一式(シザー、コーム、ダッカール、スプレイヤー、デンマンブラシ、ドライヤー、タオル4枚程度)									
週	授業計画			日時	授業計画				
1	【到達目標】 ・試験のウイッグを使ってnext styleにchallenge			9	【到達目標】 raund ・展開図を理解し切れるようになる				
2	【到達目標】 gradation cut ・展開図の理解、ブロッキング			10	【到達目標】 raund ・指定された長さに切れるようになる				
3	【到達目標】 gradatuin cut ・切り方を理解し切れるようになる			11	【到達目標】 disconnect ・ディスコネの使い方、用途を理解する				
4	【到達目標】 gradatuin cut ・全体の切り方を理解し切れるようになる			12	【到達目標】 disconnect ・考え方を理解しカットを練習する				
5	【到達目標】 gradatuin cut ・ブローのやり方を理解し出来るようになる			13	【到達目標】 disconnect ・時間内にカット～ブロー・スタイリングまで仕上げてみる				
6	【到達目標】 gradatuin cut ・指定された長さに切れるようになる			14	【到達目標】 ・試験のスタイルを時間を計って練習する				
7	【到達目標】 gradatuin cut ・時間を計ってカットのクオリティをあげる			15	【定期試験】 ・決められた課題を時間内でカットする				
8	【到達目標】 gradation cut ・中間チェック 指定された時間内にカット&ブローまで仕上げる			【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】									

## 講義シラバス

科目名	美容技術理論	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース	トップスタイリスト専攻			学年	1年生		
講師名	飯嶋美智江	講師 プロフィール	異業種より美容業界へ転職し、美容師と着付け師範の資格を取得。サロンワークを経て、美容学校の教職に就き29年目を迎える。これまでの国家試験科目を含む実技授業及びコンテスト指導の経験を活かした内容の授業を心掛け、現在は美容技術理論を担当。						

**【授業を通じての到達目標】**

美容師の国家試験に向けて、専門分野の技術・理論の知識に限らず、カウンセリングを通してお客様への心遣いが重要なことを理解する。

**【学習内容】**

美容師の国家試験に向けて、専門分野の技術・理論の知識に限らず、カウンセリングを通してお客様への心遣いが重要なことを理解する。

**【使用教科書・教材・参考図書】**

美容技術理論①・②教科書、B5判ノート、筆記用具

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

教科書の写真・図の理解を深める。

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/28)	【到達目標】 <定期試験フィードバック> 各自の弱点、理解できていない項目を自覚する。	⑨ (11/30)	【到達目標】 <定期試験対策①> 作業姿勢・人体各部名称・美容用具・シャンプーイングの理解を深める。 教科書①
② (10/5)	【到達目標】 エステティック (基本手技・フェイシャルケア)に関する基礎知識を学び理解する。	⑩ (12/7)	【到達目標】 <定期試験対策②> ヘアカッティング・ヘアセッティングの理解を深める。 教科書①
③ (10/12)	【到達目標】 メイクアップ① (メイクアップ概論・スキンケア・ベースメイクアップ・アイメイク)に関する基礎知識を学び理解する。	⑪ (12/14)	【到達目標】 <定期試験対策③> パーマントウェーブ・ヘアカラーリングの理解を深める。 教科書①
④ (10/19)	【到達目標】 メイクアップ② (アイブロウ・リップメイク・まつ毛エクステンション)に関する基礎知識を学び理解する。	⑫ (12/21)	【到達目標】 <定期試験対策④> エステティック・メイクアップの理解を深める。 教科書②
⑤ (10/26)	【到達目標】 ネイル技術 (種類・道具・手順)に関する基礎知識を学び理解する。	⑬ (1/11)	【到達目標】 <定期試験対策⑤> ネイル技術の理解を深める。 教科書②
⑥ (11/2)	【到達目標】 ※授業配信 保護者向け 日本髪 (種類・名称・装飾品・技術手順)に関する基礎知識を学び理解する。	⑭ (1/18)	【到達目標】 <定期試験対策⑥> 日本髪・着付け技術の理解を深める。 教科書②
⑦ (11/9)	【到達目標】 <②教科書 理解度確認テスト> エステティック・メイクアップ・ネイル技術・日本髪の範囲内	⑮ (1/25)	【定期試験】60点 <定期試験>4択問題を中心に行い、読解力を鍛えることを目的とする。
⑧ (11/16)	【到達目標】 着付け (礼装・花嫁衣裳・着物のいろいろ)に関する基礎知識を学び理解する。	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価 (90~100点)/B評価 (80~89点)/C評価 (70~79点)/D評価 (60~69点) E評価 (出席不良・評価資格喪失)/F評価 (0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

問題意識をもって授業への参加を心がけよう!!

## 講義シラバス

科目名	美容実習オールウェーブ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース				学年	1年生		
講師名	稲川千絵	講師 プロフィール	市内大手の美容室に勤務後、円山の個人店勤務をしながら平成16年から本校で国家試験科目第二課題を専門に学生をサポートしています。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
国家試験実技課題であるオールウェーブ7段構成の完成に向け、基本であるフィンガーウェーブの技術力をつける									
<b>【学習内容】</b>									
正確なウェーブ幅、テンションの効いた艶のあるウェーブ、リッジ、7段と縦 1/3のバランス、3段目スカルプチュアカールまでの技術力をつける									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
AW道具一式・タオル4～5枚・筆記用具・雑巾(タオル2つ折り縫っていないもの)					毎週宿題あります				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/25) (9/26) (9/29)	【到達目標】 フィンガーウェーブ授業の目的、到達目標の確認授業を受ける上での約束事。道具の名称、使い方、ウイッグの取り扱い方、ローションの作り方、基本姿勢の確認 実際にウェーブを作ってみる				⑨ (11/27) (11/21 )	【到達目標】 3段目スカルプチュアカールに入る 目線、姿勢、コームの使い方強化 割れないウェーブ、リッジ、バランスの良い2段目が作れるようになる			
② (10/2) (10/3) (10/6)	【到達目標】 フィンガーウェーブの強化、基本姿勢の強化 正しい目線、セットコームの持ち方、45度シェーブの動作、ウェーブを作る上での技術力を身につけるようになる				⑩ (12/4) (11/28 )	【到達目標】 スカルプチュアカール復習 ピンギングの手つきができるようになる 3段目にスカルプチュアカールを正しく入れるようになる			
③ (10/16) (10/10) (10/13)	【到達目標】 基本であるフィンガーウェーブと基本姿勢の強化1段目を止める正しい目線、セットコームの持ち方、45度シェーブの動作、ウェーブを作る上での技術力を身につけ、2段目からウェーブがつくるれるようになる				⑪ (12/11 ) (12/5) (12/15)	【到達目標】 フロントサイドのウェーブ幅を習得し、バランスの良い額を作れるようになる 7段と縦1/3のバランスを理解する			
④ (10/23) (10/17) (10/20)	【到達目標】 コームの使い方、基本姿勢を意識し、2段目ウェーブ幅のバランス、全体のウェーブ幅のバランスを理解できるようになる				⑫ (12/18) (12/12 ) (12/22)	【到達目標】 縦3等分のくり抜き、4、5、6段目縦幅を意識して横スライスを正確にとれるようになる 左右ウェーブのバランスを意識できるようになる			
⑤ (10/30) (10/24) (10/27)	【到達目標】 先週と同様基本姿勢を意識し、2段目ウェーブ、リッジをバランス良くつくる バランスの良いウェーブ幅で7段目まで作れるようになる				⑬ (1/15) (12/19) (1/12)	【到達目標】 先週と同様額の強化、正しい目線、姿勢、45度シェーブの角度を意識し、 タイム計って作れるようになる			
⑥ (11/6) (10/31) (11/10)	【到達目標】 先週と同様基本姿勢を意識し、2段目ウェーブ、リッジをバランス良くつくる バランスの良いウェーブ幅で7段目まで作れるようになる				⑭ (1/22) (1/16 )	【到達目標】 定期試験に向けて強化 23分でバランス良い額ができるようになる			
⑦ (11/13) (11/7) (11/17)	【到達目標】 課題 先週と同様基本姿勢を意識し、2段目ウェーブ、リッジをバランス良くつくる バランスの良いウェーブ幅で7段目まで作れるようになる				⑮ (1/29) (1/23 ) (1/26)	【定期試験】60 定期テスト23分で作る 1段目止め2段目～くり抜きながら、4、5、6段目スライス取り、23分で時間内完成			
⑧ (11/20) (11/14) (11/24)	【到達目標】 タイムを計って2段目～7段目までつくる 基本動作、コームの持ち方、使い方、目線を意識し、バランスの良いウェーブ幅、割れないウェーブ、リッジを作れるようになる				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b> 難しい技術ですが、技術習得額の為にあきらめない気持ちが望ましいです。ウェーブ幅の正確性とバランスが最も重要です。遅刻、欠席忘れ物等無く日々の積み重ねが大事です。					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

## 講義シラバス

科目名	メイクアップ&ヘアアレンジ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース				学年	1年生		
講師名	箱石・神	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場やファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々へのヘアメイクをはじめ、美容専門学校講師、更に世界4大コレクションである、NYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活躍の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。						

### 【授業を通じての到達目標】

ヘアメイクの様々な技術を学び、それぞれのテーマの合わせて表現が出来るようになる

### 【学習内容】

ヘアメイクの様々な技術を学ぶ

### 【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアメイク道具一式

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/29)	【到達目標】 小テスト2 スキンケア～アイブロウ、コントゥアリングまでをできるようにする 相モデル	⑨ (12/1)	【到達目標】 小テスト3 ヘアセット ピン打ち、編み込みをできるようにする
② (10/6)	【到達目標】 小テスト2 スキンケア～アイメイク、チーク、リップまでを出来るようになる 相モデル	⑩ (12/8)	【到達目標】 小テスト3 ヘアセット 整髪料の使い方、引き出し方を出来るようになる
③ (10/13)	【到達目標】 小テスト2 ヘアセット ヘアアイロンの巻きが出来るようになる	⑪ (12/15)	【到達目標】 小テスト3 テーマに合ったセルフメイクが出来るようになる
④ (10/20)	【到達目標】 小テスト2 ヘアセット 様々なアレンジが出来るようになる	⑫ (12/22)	【到達目標】 小テスト3 クリエイティブなテーマでヘアメイクが出来るようになる(1人目)
⑤ (10/27)	【到達目標】 小テスト2 傷メイクを学び、相モデルで出来るようになる	⑬ (1/12)	【到達目標】 小テスト3 クリエイティブなテーマでヘアメイクが出来るようになる(2人目)
⑥ (11/10)	【到達目標】 小テスト8 中間チェック ヘアメイクを相モデルで出来るようになる	⑭ (1/19)	【到達目標】 小テスト3 テーマな自由で、グループor相モデルでポイント練習が出来るようになる
⑦ (11/17)	【到達目標】 小テスト2 自由なテーマで作品作りが出来るようになる(1人目)	⑮ (1/26)	【定期試験】60 テーマな自由で、グループor相モデルでヘアメイクが出来るようになる
⑧ (11/24)	【到達目標】 小テスト2 自由なテーマで作品作りが出来るようになる(2人目)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導